

The Journal of Global Studies

ICHINOMIYA NISHI

May. 2025

国際理解コースの４・５月を紹介します！

国際理解講話

第１回 「外国で働くということ」

本校国際理解コースの一期生である岡安さんにオンラインで講話をしていただきました。岡安さんは現在、海外の日本人学校に勤務されています。高校時代は愛知県の教員を目指していた岡安さん。海外で働いている今があるのは高校・大学での「やってみよう」の気持ちがきっかけになっていました。

海外で働いていると、自分の生まれ育ってきた環境と違うことに会う機会は多くあります。その「ちがい」に否定的な気持ちをいだくのではなく、こんなこともあるのだなとそれぞれの文化の良さに気付き、楽しむことが大切とお話になっていました。また、海外で働くなかで、「世界は広い！」と感じたそうです。車で２時間今いる場所から離れるだけで、知らない環境になる。世界には知らない景色がいっぱいあり、もっと見たいという気持ちが強くなったとのことでした。

《感想》

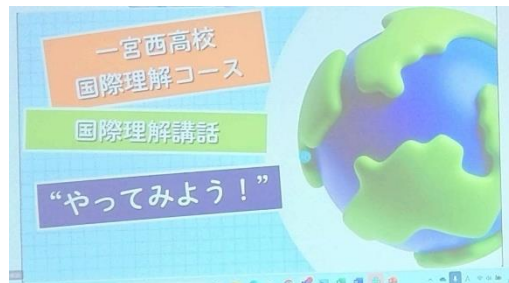
・海外へ行ったことで、自分の考え方が変わったと話されていたことが印象的だった。

・これまでやりたいことがあっても、「本当に自分にできるのか」という自信のなさや周りの視線が気になってやらないことが多かった。気にしないことは難しいが、それを理由にやらないのは違うと感じた。

・海外で働く職業に興味はあったが具体的に思い浮かぶものがＣＡさんくらいだった。日本人学校の先生という職業を知ることができ、そういうかわり方もあると知ることができた。

・自分が将来について考えられていないのは、様々な選択肢をネガティブな考えで切り捨ててしまっているからだと感じた。

・物事は経験してみないと分からないという話が腑に落ちた。経験した結果として、自分に合わないということが分かれば、決して失敗ではないと分かった。



ホストファミリー大募集！！

＊留学生の出身国 オーストラリア・ベルギー・フィンランド
(出身国は今後変更になる可能性があります)

＊期間 ８月下旬～１月初旬

学校祭やクリスマスや年末年始の楽しい行事がもりだくさんのこの期間を留学生とともに過ごしてみませんか？すべての期間は難しいけど…興味はある！という場合もぜひ相談してください！１年生は佐藤先生・２年生は櫻井に声をかけてください！

名大スタディーツアー

今年度も名古屋大学を訪れました！

イベント１．名古屋大学国際課開発研究科の留学生や大学院生との授業

・留学生の出身地域と取り組んでいる研究についてのプレゼンテーションを英語で聞き、ディスカッションを行う。

・大学院生の力を借りながら、出身地域と研究内容についてまとめ、発表する。



《感想》

- ・普通の高校生活ではなかなか体験できない経験になった。
- ・つたない英語でもちゃんと伝わって、会話できてうれしかった。
- ・日本とは全く違う文化や習慣を知れて、驚きや発見につながった。
- ・出身国によって、英語の発音が異なるということを実感できた。
- ・聞き取れないことは恥ずかしいことではなく、言い換えてもらったりもう一度繰り返してもらったりすれば、理解できることが増えるとうわかった。
- ・自分の英語の課題が見つかり、頑張りたい気持ちが増した。



＊発表テーマ

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| ・ミャンマー出身 | 博士課程：タイ・ミャンマー移民学生の性別と学術的柔軟性 |
| ・フィリピン出身 | 修士課程１年：フィリピンにおける障害者雇用枠の評価 |
| ・ベトナム出身 | 博士課程：コーポレート・ファイナンスと企業経営の影響 |
| ・インドネシア出身 | 博士課程：日本におけるインドネシア移民の統合 |
| ・スリランカ出身 | 修士課程１年：スリランカにおける頭脳流出の経済的影響の評価 |
| ・ペルー出身 | 修士課程２年：名古屋市の中学校における環境教育の実践 |
| ・モザンビーク出身 | 博士課程：モザンビークにおける鉱業による住民移転 |



イベント２．国際理解コースの卒業生との交流会

昨年度卒業した５期生の先輩をはじめ、９人もの先輩方が、大学生の生活やおすすめの勉強方法や学部選び方など幅広くお話をしてくれました。先輩とのつながりを感じられる行事が多いことも国際コースの魅力です！

お知らせ １年生のみなさんへ

入学して２か月が経ちましたね。学校生活には慣れてきましたか？

国際理解コースの活動について知っていただけるよう定期的にこのジャーナルを発行しています。今後の進路選択の参考になると嬉しいです。

６月２７日（金）１６時から８期生との座談会を実施します。

国際理解コースに興味湧いてきた人、もっと詳しく話を聞いてみたいと思った人迷っていても構いません！ぜひ先輩たちの声を聞きに来てください！

また、「名大スタディーツアー」の発表資料が国際ルームに展示してあります。ぜひ、国際ルームを訪れてみてください

公式のInstagramもチェックしてみてね！



The Journal of Global Studies

ICHINOMIYA NISHI

May. 2025

○ 6 期生の活動

課題研究発表

3 年生が 1 年生の各教室に出向き、国際理解コースの集大成である「課題研究」の発表を行いました。それぞれの興味や国際コースならではの行事や授業の中から疑問に思ったことを出発点とし、「リサーチクエスト」を立て、それぞれの手法で研究を行ったということが伝わり、1 年生は発表に引き込まれていました。

*発表テーマ例

- ・日本の学校教育における演劇性について
- ・インターナショナルスクールとグリーンスクール
- ・国際金融センターを目指す日本の都市に求められるもの
- ・求められる女性像と教育
- ・教育を受けられない子どもをなくすために
- ・ディズニープリンセスの有色人種起用が与える社会への影響
- ・アフターマティブアクションでの良い点
- ・ミュシャが描いたナショナリズム
- ・日本人と台湾人の英語運用能力の差
- ・ALPS 処理水とその影響
- ・日本とアメリカの刑務所教育を比べて
- ・日本の女性天皇の現状と欧州の差
- ・イスラム教内の対立
- ・HSP と現社会
- ・タイから学ぶ LGBTQIA+



「課題研究」の発表に続いて、「国際理解コース」についての紹介も行いました。「国際理解コース」ならではの行事や授業を通して、経験したことや学んだことを伝えました。これから類型選択が本格化する一年生にとって、進路について考えるきっかけの一つになると嬉しいです。



一宮西高校国際理解コースは、英語を学ぶモチベーションを上げ、様々な国や世界の問題についての視野を広げるための特色ある行事を実施しています。興味をもってくれた皆さん、お待ちしております！

公式インスタグラムもあります。是非チェックしてみてください。